

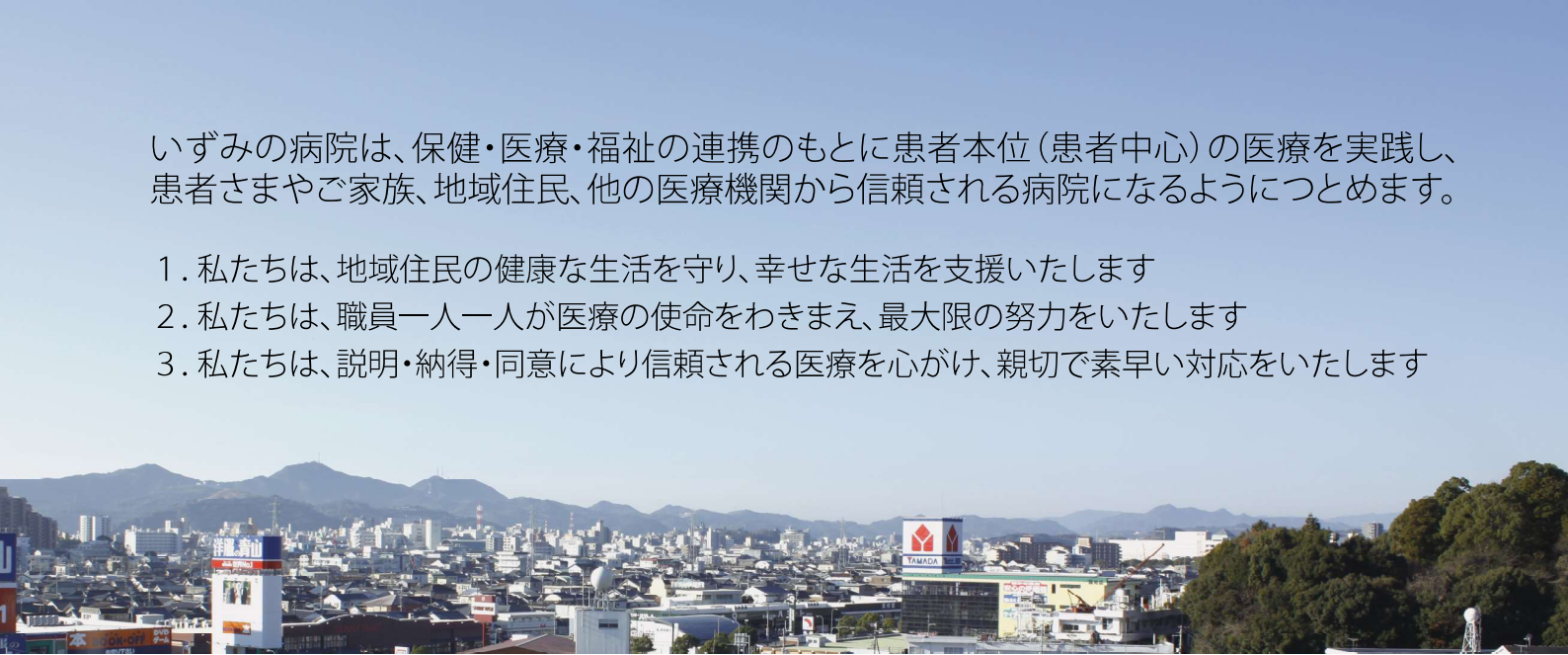


医 療 法 人 防 治 会

いずみの病院

izumino Hospital Medical Corporation Bouchikai





いずみの病院は、保健・医療・福祉の連携のもとに患者本位（患者中心）の医療を実践し、患者さまやご家族、地域住民、他の医療機関から信頼される病院になるようにつとめます。

1. 私たちは、地域住民の健康な生活を守り、幸せな生活を支援いたします
2. 私たちは、職員一人一人が医療の使命をわきまえ、最大限の努力をいたします
3. 私たちは、説明・納得・同意により信頼される医療を心がけ、親切で素早い対応をいたします



医療法人防治会
理 事 長
楠 木 司

2014年7月に防治会の理事長に就任し、この間何を目指し、何ができて何ができなかったか、日々自問自答と反省を繰り返しています。上を目指し、前を向いて進むために、これからもずっと続けていくことでしょう。

私の医療に対する考え方の本質は以前からずっと変わっていません。患者さんだけではなく何らかの縁があった方には生きている限り元気でいてほしい、人生を楽しく過ごしてほしい、そのために必要な医療を提供するというものです。加えて、医療・福祉・介護とは何かというところまで突き詰めてみると、そこにあるのは目の前で苦しんでいる・助けを求めている方に手を差し伸べることだと思うのです。もちろんその思いは人間である限りすべての方の心の中にあるものです。ただ我々は、より奥深くまで手を伸ばせる知識と経験を有しています。このことを自覚し、できることを頑張る、さらにはできることを増やしていくために研鑽することが必要だと考えています。

医療・介護・福祉に関わる者として必要なこと、まずは自己研鑽です。経験を伴わない知識は自己満足にすぎず、知識を伴わない経験は単なる独りよがりになりかねない。双方を組み合わせながら蓄積していくことが重要です。次に自らの家族を大事にすること、一番身近な家族を大事にすることから他者へ手を伸ばすことに繋がっていくのだらうと思うのです。医療・介護・福祉にかかわる人間としてあるべき姿を目指し、職員ともども手を取り合ってこれからも頑張っていくことを誓います。そして同時に、職員含めさまざまな形で防治会に関わってくださる皆様方にとってよりよい法人となるよう努力していく所存です。皆様方におかれましてはともに前を向いて歩んでくださるよう、よろしくお願いいたします。



いずみの病院
院 長
清 家 真 人

夕部富三前病院長の後任として令和6年4月1日より病院長を拝命いたしました。創設からこの間、コロナ禍を経験し、高齢化の時代に突入しています。特に高知県においては、高齢化率全国2位、高齢単身世帯率全国1位といった超高齢社会を迎えています。このような地域特異性の中での地域医療には大きな変革が必要と思います。従来の医療を従来のように提供するだけではなく、地域とのコミュニケーションを高めた医療が必要となります。急性期医療から在宅復帰を目指した回復期医療とリハビリテーション医療、退院後も在宅医療、訪問看護、訪問リハビリテーションまで途切れることのない医療の提供を心がけてまいります。神経難病に対する医療も当院の特徴のひとつです。神経難病の患者様の入院数においては全国でも上位に位置しています。初期治療から進行期まで、シームレスな医療を行うことで、「神経難病になっても、いずみの病院にかかっていれば安心だね」と言われる病院を目指しています。こうした医療の提供を可能とするには医療従事者のモチベーションが重要となります。職員一人一人が当院で医療に従事することに誇りを覚え、胸を張って患者様に寄り添える環境を作ることが私の責務と考えています。これからも地域の皆様の健康を支え、働く職員に笑顔のあふれる病院を目指したいと考えておりますので、皆様のご指導・ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

適切・迅速な診断をもとに 他の診療科や部署と連携し 治療をチームで支えます。

外来診療

総合内科※1/ 消化器内科 / 神経内科 / 循環器科※2/ 呼吸器科※3/ 脳神経外科 / 外科 / 整形外科 / 泌尿器科

※1 院内標榜診療科（内科） ※2 院内診療標榜科（循環器内科・心臓血管外科）
※3 院内診療標榜科（呼吸器外科）

専門外来

糖尿病内科 / 緩和ケア外来 / 乳腺外科 / 甲状腺外来 / パーキンソン病外来 / もの忘れ外来 / 下肢静脈瘤・足の血流外来 / 禁煙外来



入院診療

急性期～回復期～維持期という回復への段階で、状態に合わせた治療・療養を円滑に提供するように努めています。

急性期病棟

回復期リハビリ病棟

障がい者病棟

緩和ケア病棟



緩和ケア病棟では、病気そのものの治癒のための積極的な治療はいたしません。患者さんの痛みを全人的苦痛として捉え、身体面だけでなく、心理的、社会的、靈的な面から取り組み、その痛みを取り除くさまざまな治療を行います。患者さんやご家族に、日々の生活を通して絆や愛、喜びを感じていただけるよう支援いたします。

誰でも「安心して受けられる医療」を
基本方針に掲げ、
安心・安全な医療を目指しています。

リハビリテーション

理学療法室・作業療法室・言語療法室あわせて 500 平方メートルの広さがあり、水治療室も設置。南向きガラス張りの構造で、自然光をふんだんに取り込む明るく広々としたスペースです。理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・音楽療法士の豊富なスタッフが、リハビリを実施しています。リハビリが必要な入院患者さまには1年365日、土・日・祝日も実施しています。



患者サポートセンター



患者さまの入院から退院、そして退院後も安心して生活ができるよう支援する総合相談窓口です。地域の先生からの紹介や、転入院のご相談にも応じ、医療・介護施設との連携を図ります。医療費・各種制度や生活面のさまざまなお困りごとにも相談いただけます。ソーシャルワーカー・看護師・リハビリスタッフなど多職種が連携し、退院支援にも取り組みます。患者さまやご家族の不安をできる限り取り除き、地域密着型の病院として切れ目のない支援を目指します。

神経難病センター



筋萎縮性側索硬化症(ALS)やパーキンソン病などの治療が難しい神経疾患の診断治療を行っています。レスパイト入院を含む在宅療養の援助、入院による短期集中的リハビリテーション、長期入院にも対応しています。ALS患者さまの治療には、マスク式の人工呼吸器や気管切開を行っての人工呼吸器導入が可能で、各種コミュニケーション機器を用い、QOL向上を図っています。さらに脳神経外科による脳深部刺激療法(DBS)の治療経験も豊富で、患者さまの多様なニーズに応えることが可能な四国地方でも数少ない施設です。

血液透析

当院では、生体の腎臓の働きに近いといわれている『オンライン HDF』を透析装置全台において施行しています。オンライン HDF は通常の透析では取り除きにくいとされている物質を除去することができ、骨・関節痛、イライラ感、不眠、痒みなどの症状改善効果が期待できます。Wi-Fi を完備し、個人送迎も行っております。



健康管理センター



各種健康診断を専門に行う、健康管理センターを併設しています。健康診断を定期的に受けていれば、健康状態と変化がよく分かります。生活習慣病は予防が重要です。自覚症状がないうちに早期発見し、病気の芽を摘む早期治療が何よりも大切です。こころ豊かに、健康で明るい日々を送っていただくためにも、ぜひ定期的に健診をご利用ください。



1F

総合案内
外来診療部
放射線部
検査部（生理検査室）
健康管理センター
患者サポートセンター
喫茶コーナー
売店

2F

外来診療部
薬剤部
透析部
検査部（検体検査室）
手術部
リハビリテーション部

3F

地域包括医療病棟（58床）
談話ホール

4F

急性期病棟（60床）
談話ホール

5F

障がい者病棟（48床）
機能訓練室
緩和ケア病棟（12床）

6F

回復期リハビリ病棟（60床）
機能訓練室

7F

多目的ホール（やいろ・やまもも）
サンルーム

所在地	〒781-0011 高知市薊野北町2丁目10番53号
連絡先	TEL 088-826-5511(代表) FAX 088-826-5510 E-MAIL info@izumino.or.jp
診療科目	総合内科※1/ 消化器内科 / 神経内科 / 循環器科※2 / 呼吸器科※3 / 脳神経外科 / 外科 / 整形外科 / 泌尿器科 ※1 院内標榜診療科(内科) ※2 院内診療標榜科(循環器内科・心臓血管外科) ※3 院内診療標榜科(呼吸器外科)
診療時間	月～金曜 9:00～12:30(受付8:00～11:30)・13:30～17:00(受付12:30～16:30) 土曜 9:00～12:30(受付8:00～11:30) 土曜日午後は総合内科・循環器科のみ診療。日・祝日は休診。ただし、急患はいつでも対応いたします。
認定	病院機能評価認定 -日本医療機能評価機構-
駐車場	約170台
病床数	238床(地域包括医療病棟58床・急性期病棟60床・障がい者病棟48床・回復期リハビリ病棟60床・緩和ケア病棟12床)
建物	鉄筋コンクリート耐震構造7階建 延床面積14,698㎡ 約4,454坪
事業主体	医療法人 防治会 理事長 楠木司
関連施設	きんろう病院／梅ノ辻クリニック／介護老人保健施設あったかケアみずき／高知市秦地域包括支援センター



沿革

- 1979年 11月 1日 高知市薊野イワ井田 1275-1 に四国勤労病院 (ベッド数 60) を設立
- 2001年 7月 1日 いずみの病院開院
- 一般病棟 130 床
- 療養病棟 60 床
- 指定介護療養病棟 48 床
- 2002年 3月 1日 指定介護療養病棟→回復期リハビリ病棟へ変更
- 2008年 10月 1日 電子カルテシステム導入
- 2009年 1月 16日 P A C S 導入
- 7月 1日 DPC 対象病院化へ
- 2010年 3月 26日 64 列マルチスライス CT 導入
- 2013年 1月 7日 3.0 テスラ MRI 稼働
- 2014年 2月 1日 1.5 テスラ MRI 稼働
- 病棟の変更 回復期リハビリ病棟 (48 床→60 床)
- 医療療養病棟 (60 床→48 床)
- 2017年 12月 1日 高知 D M A T 指定医療機関任命
- 2018年 4月 1日 訪問看護開始
- 2018年 10月 1日 訪問リハビリテーション開始
- 2019年 7月 1日 患者サポートセンター発足
- 2020年 1月 30日 日本医療機能評価更新 (3rdG:ver2.0)
- 2023年 12月 1日 医療療養病棟 (48 床)→障害者施設等入院基本料へ
- 2025年 5月 13日 呼吸器外科 開設
- 2025年 6月 1日 地域包括医療病棟 (58 床) 届出



公共交通機関ご案内

- ・バス とさでん交通
【サニーマートあそこの店前】停留所より徒歩 2 分
【薊野西】停留所より徒歩 5 分
- ・J R 薊野駅より徒歩 10 分
高知駅よりタクシー 7 分

医療法人防治会関連施設

労災保険指定

きんろう病院

高知市薊野北町 3-2-28

TEL(088)845-8711

梅ノ辻クリニック

高知市梅ノ辻 8-7

TEL(088)833-4580

介護老人保健施設

あったかケアみずき

高知市一宮中町 2-9-4

TEL(088)846-6800

高知市

秦地域包括支援センター

(高知市より委託)

高知市愛宕山 114-2 1 階

TEL(088)824-5770



日本医療機能評価機構認定病院

いずみの病院

〒781-0011 高知市薊野北町 2-10-53

TEL (088)826-5511 FAX (088)826-5510

<https://www.izumino.or.jp>